

令和2年度第1回地域委員会「地域委員会が担っている機能の移行イメージ」における主な意見

令和2年7月 地域振興戦略部

地域	広聴	まちづくりの提案	その他
中之島	<ul style="list-style-type: none"> ・広聴は連合町内会が担ってる。 ・中之島は団体が多すぎて、どこに話してよいのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりや企画立案などはコミセン主体でやっていると 思う。広聴は支所主体で、コミセンや区長も横並びで地域の 意見を聴いていくのが良い。 ・地域委員やコミセンの役割が共通する部分をコラボできれば、 もっと広がりをもてる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島は既に R3 の型になっている。
越路	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんとフィードバックする体制を作 ってほしい。(学校での困りごとを 支所に話したが、そこで止ま って解決策を示されていない) ・区長会や連絡協議会があり、そこ に話しを持っていけば広聴はス ムーズに進む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンについて知りたい。 ・越路に地域委員会は必要ない。区長がしっかりしている し、各地域もしっかりと機能している。そこに様々な団体の 代表が集まる組織作りをしていけばコミセンはなくてもよい のでは。 ・コミセンはなくても地域会議のイメージで越路モデルが できる。コミセンありきの議論をする必要はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・越路は既に、R4の型になっている。 ・条例を残して、わざわざ地域委員の名前 を残さなくても良い。合併から15年も経つ が、まだ1つの長岡市になれていない。
三島		<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンだけでは難しいので、その中に若者や PTA など 交えていけば良い。 ・コミセンの負担が非常に重たくなる感じがする。給与体制 など見直すことも必要。 ・コミセンの機能がわからない住民も多いので、業務内容等 を知ってもらう必要がある。第2段階の型に移行するのなら 今のコミセンを組織変更していかなければならない。 ・コミセン中心であれば地域委員もコミセンに移行して、その 中でまた検討すればよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三島は既に R3の型になっている。 ・地域委員会として、例えば催しを行うなど の経費も予算化してほしい。ちょっとした お茶代や、材料費など。
山古志	<ul style="list-style-type: none"> ・広聴が区長会中心といっても、 5軒足らずの集落もある。統合で きると良いがしきりも異なるので 簡単にはいかない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンのイメージがわからない。 ・以前、コミセンの学習会が開催され、分館事業が継続する のであればコミセンは要らないという議論があった。市とし て山古志にもコミセンを作りたいという想いがあるのか。 ・地域の様々な課題を共有できるようになると良い。コミセン であろうと、違う組織であろうとも、目の前にある人口減少と いう課題に対し向かっていける組織を創らなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できないことにしがみつくのではなく、現 状を受け入れて豊かに暮らせるようにな れたら良い。 ・地域委員会は条例だが、最終的に要綱 に変わることは不安。こうした権限を残す ことは大事なこと。
小国	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な団体の意見や要望をコミ センに集約していくのが小国のやり 方。 ・総代連の要望書は実生活に関す る細かい要望が多く地域全体に 関する大きなテーマが上がってこ ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小国は、総代、コミセン、観光協会、商工会やチームおぐ になど様々な団体が力を合わせて1つの新組織になるとい うイメージを持っている。 ・この型でいけるかどうかは、地域委員が主体になって決め なくてはならない。良いことだと思うが簡単にはいかない。 ・コミセンに集約するために解決すべき課題があり、今から 行動に移すことが大切なこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小国は R4の型で動き出しているから問題 ない。 ・現状の地域委員は条例の中。その後は 要綱などで柔軟な組織に変えていくとの ことだが、委員のやる気の源が薄れるの ではないか心配。
和島	<ul style="list-style-type: none"> ・若い層からの発言が欲しい。今の 集落単位で区長を人選するのは 無理があるので、2つ3つの集落 が一緒になって、人選することも 必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区長会、総代会などがコミュニティ組織の一員となるのは 非常によいこと。 ・コミセンができたらず算などはどうなるのか。支所がバック アップとあるが将来的には自分達で独立する組織なのか。 ・コミセンという一つのところに集まって物事を進めていくの は良いこと。そうした中に若い人が入ってきてほしい。 	

地域	広聴のイメージ	まちづくりのイメージ	その他、令和3年度に関すること等
寺泊	<ul style="list-style-type: none"> 若者の意見が出てくればもっとよくなる。 コミセンに一本化したほうが住民の声が届きやすくなる。コミセンに持っていけば地域の方々と、その意見を分かち合える。 	<ul style="list-style-type: none"> 区長やコミセンなど、たくさんの関係者が集まればいろんな意見も出る。地域委員を含め、こうした人たちが参画できる仕組みになっていくのは良いこと。 コミセンが主体になることには賛成だが、今の協議会では難しい。 区長会は報告する場があるが、地域委員はない。地域密着という観点で見れば、コミ協議会のほうが良い。 地域委員の立ち位置がわからない。コミセンを主体にして動いていくのは良いこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人的には地域委員を継続してほしい。地域のことは地域内で考えられる組織を残しておくべき。
栃尾		<ul style="list-style-type: none"> コミセンはどんな仕事をするのか？ 今後はコミセンを中心に活動していくということでしょうか？ 今のコミセンは栃尾地域全体を俯瞰できているとは言い難い。例えば、中学生や高校生を議論に参加させるなど大幅に変えても良い。 必要に応じて専門家を入れていくとあるが、専門家主導になってもうまくない。 	<ul style="list-style-type: none"> 栃尾地域に限らず、長岡市全地域の地域委員が集うような、お互いの悩みや課題を共通認識できるような場が必要。 コミセンがたった一つで良いのか？ 谷ごとに4つ作って、連携していくべき。
与板	<ul style="list-style-type: none"> 基本は街の小さな声。そうしたことから夢会議のようなことを今後も続けていくと良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 関わる団体が多いと、結局、声の大きい団体の意見が重んじられる。意見が適切なのかどうかを判断する意味でも地域委員のような組織を残したほうが良い。 まちづくりを進めるうえで地域全体として考えると、連合町内会のような組織が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 条例と要綱では重みが違う。 地域委員会について、地域住民からの認知度が足りない。 地域委員を満了しても、今度はPTA役員になったりメンバーが固定化している。
川口	<ul style="list-style-type: none"> 地域を俯瞰できる立場で広聴するのは今の地域委員では難しい。 困りごとや地域課題が本庁に届かないケースが多い。例えば目安箱などで意見をもらうのもよい方法ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来的にはコミセンが中心になると思う。 様々な団体の想いや意見を地域委員が議論できるような仕組みをとれるとよい。地域の要望を地域委員がまとめるのか総代会がまとめるのかを示せる仕組みづくりが必要。 街全体に関わる大きな課題を、地区が単独で要望している場合もあるので共有できるようにしたい。 コミセンのイメージがわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域委員の存在を知らない人が多い。認知度を高めていきたい。 世代交代ができていない。若者の意見を反映できるような仕組みをとれるとよい。 川口は人口が少ないので、いろんな役員を兼任することが多い。

《参考》今後の組織に関する主な意見

地域	主な意見
中之島	<ul style="list-style-type: none"> 地域委員の役割、コミセンの役割、これらが共通する部分をコラボできれば、もっと広がりをもてる。
越路	<ul style="list-style-type: none"> 区長会がしっかりしているので地域委員会は必要ない。広聴とまちづくりも一緒にやっているのでコミセンも必要ない。
三島	<ul style="list-style-type: none"> コミセン中心であればコミセンの組織を変更し、機能の強化を図りながら、地域委員もそちらに移行していくイメージ。
山古志	<ul style="list-style-type: none"> 地域委員の権限を残すことは大事な事。分館事業が継続するのであればコミセンはいらないという議論があった。 現在の機能を継続しながら、どのように高めていくかを引き続き検討していく。
小国	<ul style="list-style-type: none"> 小国は総代、観光協会、商工会やチームおぐになど様々な団体が力を合わせて1つの新組織になるイメージを持っている。
和島	<ul style="list-style-type: none"> 区長会、総代会などが、コミセンという1つのところで組織の一員となり物事を進めていくのは非常に良いこと。
寺泊	<ul style="list-style-type: none"> コミセンに一本化したほうが住民に声が届きやすい。地域に密着しているという観点で見れば、コミセン協議会のほうが良い。 個人的には地域委員を継続してほしい。地域のことは地域内で考えられる組織を残しておくべき。
栃尾	<ul style="list-style-type: none"> コミセンについて、中学生や高校生を議論に参加させるなど大幅な変更を加えて、地域全体を俯瞰できる組織に変えていく必要がある。
与板	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりを進めるうえで、地域全体として考えると、連合町内会のような組織が必要。 意見が適切なのかどうかを判断する意味でも地域委員のような組織を残したほうが良い。
川口	<ul style="list-style-type: none"> 将来的にはコミセンが中心になる。地域を俯瞰できる立場で広聴するのは今の地域委員では難しい。